

【平成23年5月23日（月）受信】

三木健司先輩へ

岩手 千田です。

朝会での子どもたちへのよびかけやPTAの皆さん、先生方へ働きかけ等、ありがとうございます。

今週の木曜日に、高田小では保護者むけに今年度の教育計画や集金関係、生徒指導等について『学校説明会』を行います。今日は職員で共通理解をはかりました。今日の高田小の職員会議の話し合いの中で、私なりに感じたことを書きたいと思います。次にあげることは、高田小に関することです。

#### 【行事関係】

◆6年生の修学旅行・・・毎年4月に、1泊2日で仙台・松島方面へ修学旅行に行っています。今回は仙台が被災しているので、場所を検討中です。費用は例年、児童一人あたり約2万円。今年の6年生は62名です。このほかに、小遣いやかばん等、お金がかかります。修学旅行は一生に1回なので、学校側としてはやらせたいと思っています。

卒業アルバムは毎年、業者の方をお願いしています。（H22年度は17,000円かかったそうです。今年度はこの写真屋さんも被災しており、アルバムもどうなるかわかりません。とりあえず、千田がとれる分、写真を撮っています。）

◆5年生の宿泊研（キャンプ）・・・例年、高田松原の野外活動センターで行っていましたが、施設がなくなりました。知り合いに連絡をして隣の住田町の『種山（たねやま）』を考えていますが、こちらもバス代をはじめ、食費代等がかかります。

◆遠足・・・例年通り、1～4年生は近隣の施設に遠足を予定。こちらもバス代がかかります。H22年度は1年生が44,000円。2～4年生は各学年88,000円かかっています。昼食は仕出し弁当を運ぶ予定。5、6年生は毎年地元の氷上山（874M）に登っていましたが、頂上からは被災した高田の町が見えるので中止。新しい場所を検討しています。少しはなれた場所になれば、バス代が生じます。

◆運動会…校庭にはまだガラス等が入っているため、土を盛らないと使用できない状態です。教育委員会をお願いしていますが、いつのことになるか、見通しがつきませ

ん。とりあえず、9月の中ごろにスポーツ大会的なことを高田小や住民の方々をまじえてできないものかと、検討中です。

◆夕涼み会・・・夏休みに、地域をまきこんで『夕涼み会』をしたい。花火大会やかきごおり等、親子、地域で楽しめる行事をしたい、と考えています。

と・・・どれもお金がらみで・・・。

本日、全校 323 人分の高田小の児童名簿を作成しました。親御さんがいない家庭、保護者が無職になってしまった家庭、現住所が避難場所や仮設住宅になっている家庭がものすごい割合で各学級にいることにおどろきました。中には、お父さん、お母さんがいなくて、おじいちゃん、おばあちゃん、おじさん、おばさんが保護者になっている家庭もあります。おじいちゃんが震える手で書いたと思われる児童調査票もありました。

今日、補欠授業に入った3年生の学級で、授業が終わるとある女の子がやって来ました。「千田先生、七五三のときに撮った写真が昨日、見つかったの。良かった！！」「良かったなあ」「先生、あとは無いの…。でも良かった。1枚でもあったから。」・・・大切な思い出をうばわれた子どもや大人が、高田小だけではなく数多くいます。せめて、できることは子どもたちのため、親御さんのため、地域のためにやってあげたいと思っています。

写真1枚目 右手奥の3階だての建物が高田小。左手はふれあいセンター。波は写真手前から。4/9撮影。

写真2枚目 陸前高田市内夕方。夕日がきれいすぎて…。4/14撮影。

写真3枚目 陸前高田市小友町。津波は右側の海と左側の海の両方から押し寄せ、ぶつかり合って小友の町でうずをまきました。建物を確認できません。5/1撮影。

写真4枚目 職員室2階ベランダから撮影。画面左手三角形の屋根の建物は、陸前高田市民体育館。ここも避難場所でした。入口が1か所しかないため、津波は体育館の中で洗濯機のようにうずをまいて天井まであがったそうです。100人ほどこの体育館に避難しましたが、助かった人は、天井につかまった人等3人だけだったそうです。3/13撮影。



